

令和3年度 地域発 元気づくり支援金事業総括書

事業名	森林浴発祥の地で外気浴！ AGEMATSU SAUNA CLUB 事業
事業主体 (連絡先)	上松町 木曾郡上松町上松 159-4
事業区分	(6) ア 特色ある観光地づくり
事業タイプ	ソフト
総事業費	1,008,106 円 (うち支援金：749,000 円)

事業内容

地域住民の新たなコミュニティ創成や、魅力再発見のため、町で所有するテントサウナを用いた町民向けイベントを実施。レンタル用品(タオル、ガウン、サウナハット、サンダル)を用意し、快適にサウナ体験をしてもらえるように整備した。

また、HP や SNS を作成し、町外や県外にも広く活動を知ってもらえるような PR の土台を作った。

事業効果

※地域活性化のための目標・ねらいに対してどのような効果があったか、項目毎に記載すること。

①サウナによるコミュニティ創生

初対面同士の町民も、サウナという空間の中であつという間に打ち解け、いろんな話を聞くことができた。飲み会などが少ない今、町民と楽しく会話できたことが一番よかったという意見もいただいた。

②町の自然・魅力再発見

森林浴発祥の地で外気浴ができるということの贅沢さを伝えることができた。当たり前だった自然を全身で感じられたという意見や季節ごとに体験したいという意見もあった。

③サウナの町＝上松

町として、サウナを観光に取り入れるための取り組みが始まった。

- ・テントサウナイベント：6回開催 計33名参加
- ・イベント後アンケートにおける満足度や次回イベントについて好意的な意見：100%

今後の取り組み

※今後、事業効果をどうつなげていくか記載すること。

来年度以降も引き続きテントサウナイベントとして町民との交流を継続していくと共に、HP や SNS を利用して町外の人に向けたイベントも併せて行えるようにしていく必要がある。

継続していけるイベントにするため、また上松町の観光の一つとしてのサウナを実現するために、参加費やレンタル料などについても検討していく。

町内の宿泊施設や温泉施設との連携も進め、町全体として盛り上がっていく仕組みをつくりたい。

トイレが近くにほしいという意見が多かったので、場所を含めて来年度検討したい。

※ 自己評価欄は、地域活性化に及ぼす事業効果について、以下から選択のこと。

「A」：予定を上回る効果が得られた 「B」：予定していた効果が得られた

「C」：一定の事業効果はあったが事業実施方法や今後の活用等について、工夫や改善を要する点がある



【テントサウナイベントの様子】

【目標・ねらい】

- ①サウナによるコミュニティ創生
- ②町の自然・魅力の再発見
- ③サウナの町＝上松

※自己評価【B】

【理由】

参加者のアンケートで、皆さんが自然の中で行うサウナの気持ちよさを感じてくれた。全員が次回も参加したいと答えてくれたので、イベントの頻度を増やすなどして来年度以降も引き続きイベントを続けていきたい。